

## 提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
<b>1 事業目的の理解度</b>		
(1) 事業目的の理解度	・かわさきフェア開催の意義や目的を的確に捉え、川崎市の多様性や魅力を理解したうえで、業務に対する考え方が的確に示されているか	30
<b>2 実施体制</b>		
(1) 実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。 ・管理責任者および担当者が配置され、役割分担が明確かつ適切であるか(再委託先を含む)。 ・管理体制や非常事態等における業務の継続に係るバックアップ体制が示されているか。	30
(2) 業務能力・業務経験	・同種・類似の業務の実績を十分に有しているか。 ・川崎市内での行催事等に関する業務の実績を十分に有しているか。	20
(4) 業務スケジュール	・業務内容、実施体制を踏まえ、適切かつ具体的な業務スケジュールが示されているか。	20
<b>3 企画提案</b>		
(1) 行催事実施計画	・かわさきフェアの意義や理念を伝えるとともに、これまで培ってきた川崎の魅力や強みを発信できる行催事の企画立案が実施可能な提案となっているか。 ・川崎の市民、企業等と連携し、川崎の市民協働による活動の成果を発信する等、市民総参加で実施することができ、多様な主体が参加することができる行催事の企画立案が実施可能な提案となっているか。 ・花緑の大切さや魅力を訴求することとあわせ、高い集客力が期待できる行催事の企画立案が実現可能な提案となっているか。	50
(2) 開催前・生育期間における企画	・開催前のイベント企画が、フェアに向けた機運醸成につながるものとなっているか。 ・生育期間における企画が、取組の継続・発展につながるものとなっているか。	30
(3) 飲食・物販実施計画	・営業参加の区分や出店料設定の考え方など、飲食・物販事業者の具体的な営業参加スキームの構築が実施可能な提案となっているか。 ・多様な来場者ニーズに応えるとともに、地域に根差した川崎ならではの魅力ある飲食・物販事業者の出店等の企画立案が実施可能な提案となっているか。 ・SDGsの要素を取り込んだ衛生面や環境面に配慮したサービスが実施可能な提案となっているか。	50
(4) 独自視点及び創意工夫	・提案者のこれまでの業務経験やノウハウ、ネットワークを活かし、市民総参加のフェアという趣旨を踏まえた独自の視点や創意工夫がみられる提案がなされているか。	30
(5) 業務に対する費用の妥当性	・仕様書を適切に反映した見積内容となっているか。不適当な金額設定となっていないか。	10
<b>4 プレゼンテーション</b>		
(1) 説明能力	・提案内容の説明が明確で分かりやすく、伝わりやすいか。	10
(2) 質疑応答	・回答内容が明快で適切であるか。	10
(3) 意欲・態度	・事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか。	10
合 計		300